

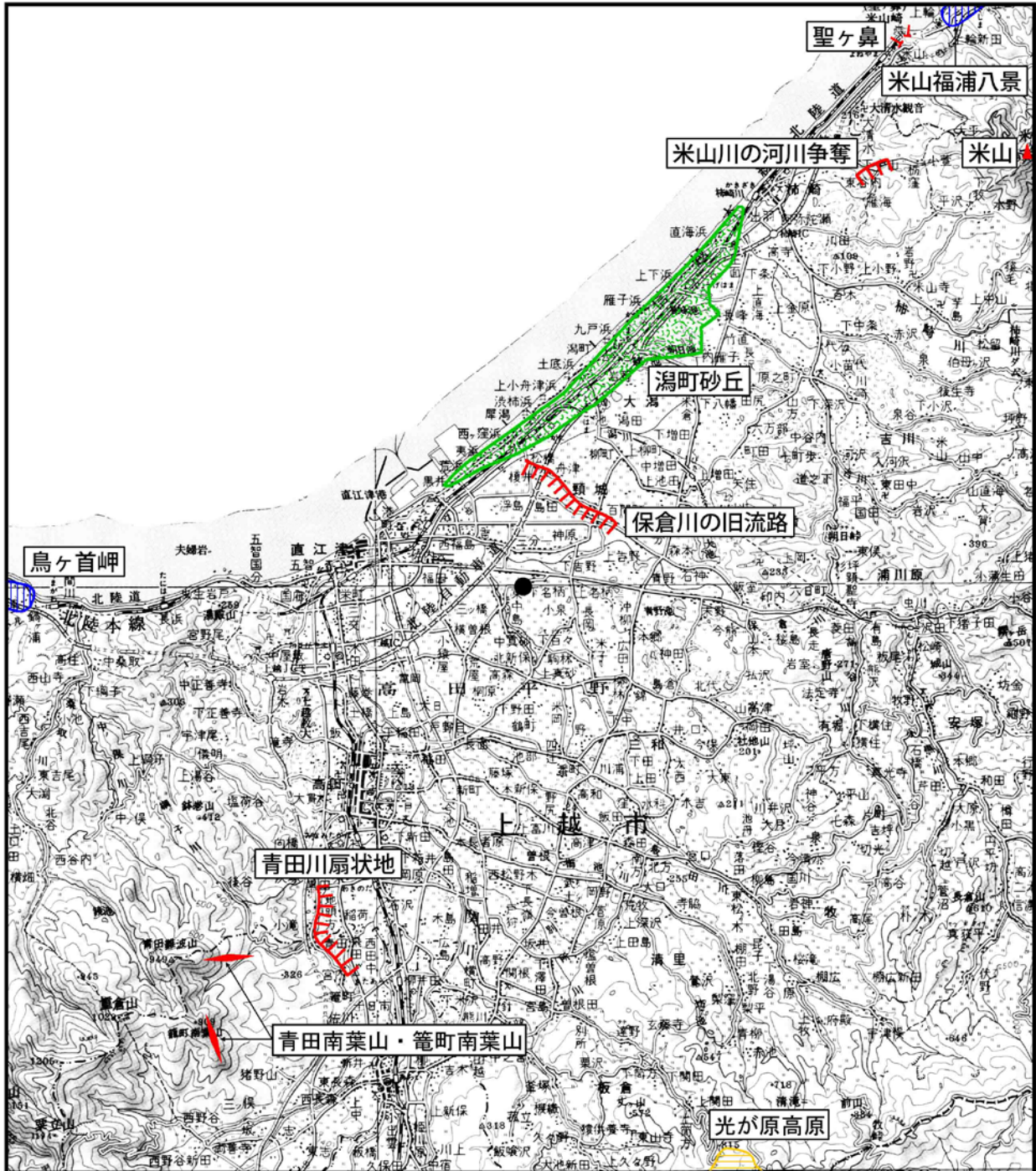
## 2-1-7 景観及び人と自然との触れ合い活動の状況

### (1) 景観\*

対象事業実施区域周辺の自然景観資源を図 2-1-21 に示す。上越市は海から山に至る変化に富んだ自然環境が分布し、多様な自然景観が見られる地域である。対象事業実施区域周辺の自然景観資源には、対象事業実施区域の北から北東約 4～5km に位置する保倉川の旧流路等がある。また、対象事業実施区域の北東約 20km には佐渡弥彦米山国定公園が位置する。

### (2) 人と自然との触れ合い活動の場

対象事業実施区域周辺の観光資源を図 2-1-22 に示す。対象事業実施区域周辺の観光資源は人と自然との触れ合い活動の場となっており、対象事業実施区域の東約 3～4km に位置する旧保倉川三日月湖は保倉川の河川改修により古い川の蛇行跡が残って三日月湖（河跡湖）となったものであり、その周囲の森林とともに貴重な動植物の生息地となっている。また、対象事業実施区域の北約 3～4km に位置する古保倉川蛇行跡は約 4400 年前の縄文時代中期初頭に保倉川が流れていた跡であり、現在は水田となっているが流れの激しさが感じられる。



**凡 例**

	: 海成段丘		: 岩脈
	: 砂丘		: 際立った地形
	: 海食崖		: 非火山性高原
	: 非火山性弧峰		

出典：第3回自然環境保全基礎調査  
 自然環境情報図（環境庁、平成元年）

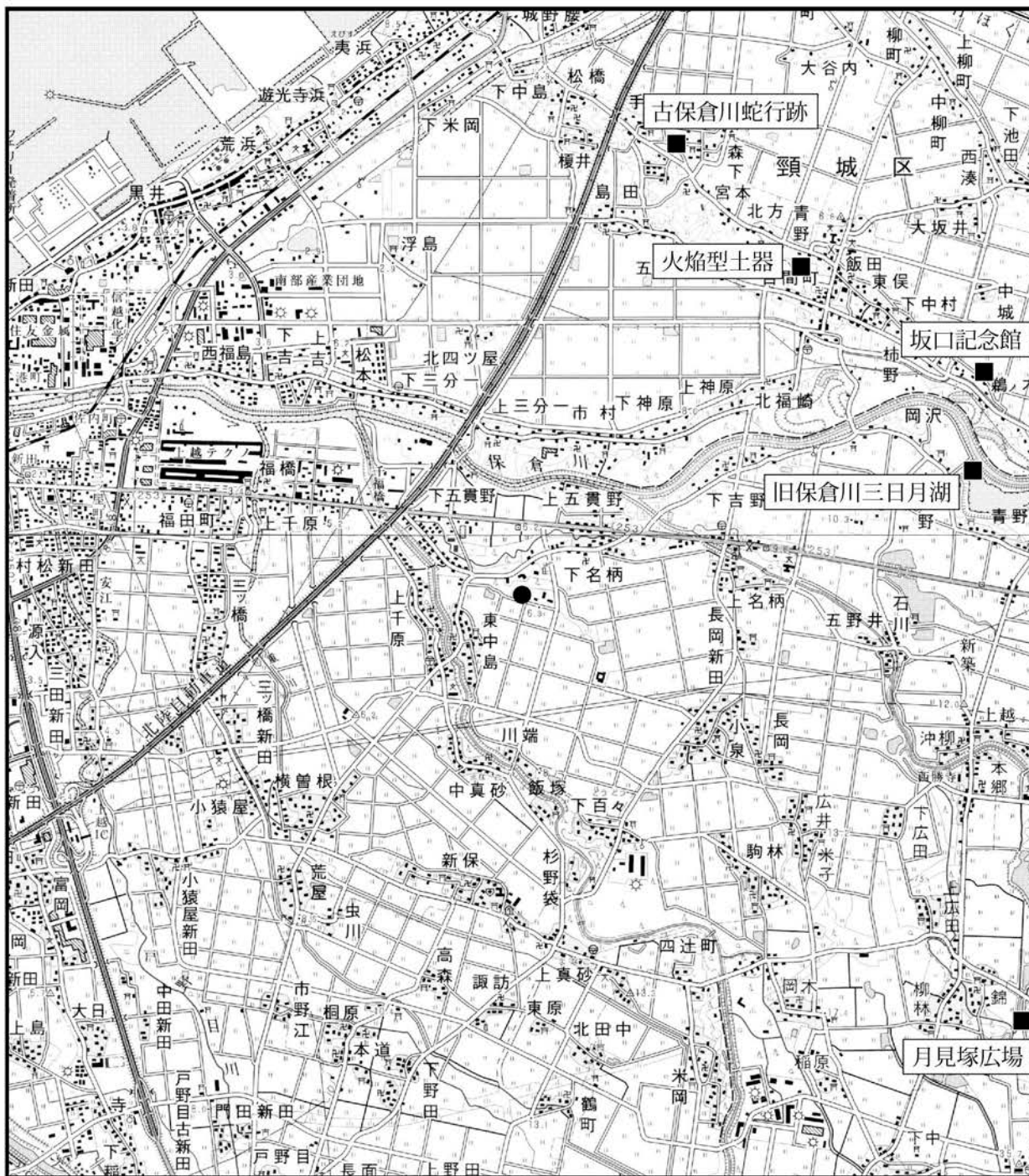
●：対象事業実施区域

図 2-1-21 自然景観資源の分布状況

N

0 2000 4000 8000m

1:200,000



凡 例

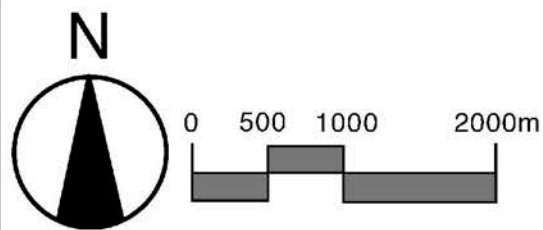
■：観光資源

出典：上越市ホームページ

●：対象事業実施区域

図 2-1-22

対象事業実施区域周辺の観光資源



1:50,000